

○ISO/TC 8/SC 2(海洋環境保護分科委員会)担当分

議長:吉田公一氏((一財)日本舶用品検定協会)、幹事国:米国(ANSI)

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC2	ISO 13073-3:2016	Ships and marine technology -- Risk assessment on anti-fouling systems on ships -- Part 3: Human Health risk assessment for the application and removal of anti-fouling systems	船舶及び海洋技術－船舶の防汚方法に関するリスク評価－第3部:殺生物性活性物質が用いられた船舶の防汚方法の塗装及び除去作業における人健康リスク評価法	船舶の防汚塗料に用いられる殺生物性活性物質によって、塗装作業者が被ばくするリスクがある場合で、同物質を含む塗料製品を用いることができる判断するためのリスク評価法について取り纏めたもの。 専門家あるいはアマチュアの労働者へ与える影響の測定にこのリスク評価を用いることができる。 ただし、危険及び毒性の評価のための特定の試験方法はこの規格では定めておらず、物質の使用制限等の推奨もしていない。【日本主導】	2016.06.01	—
SC2	ISO/NP 13617	Ships and marine technology - Shipboard incinerators -Requirements	船舶及び海洋構造物－船上焼却炉の要件	改正作業に着手。SC3(配管及び機械分科委員会)から移管。 船舶の通常業務に伴って発生するガベージやその他の船内廃物(MARPOL条約附属書Ⅱ又はⅢにより定義された物質で汚れた貨物関連廃物を除く。)を焼却する焼却装置の設計、製造、性能、運転、機能及び試験について取り纏めたもの。	2014.10.02 NP投票否決	—
SC2	ISO 16304:2013	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Arrangement and management of port waste reception facilities	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－港湾廃棄物受入施設の配置及び管理	MARPOL条約により規制を受ける船内発生廃棄物であって港湾・ターミナルに陸揚げされるものの管理について取り纏めたもので、港湾廃棄物管理計画(PWMP)作成、同計画の実施及び港湾受入施設の運用においての際に考慮すべき原則や問題についても記述している。	2013.03.15.	—
SC2	ISO/DIS 16304	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Arrangement and management of port waste reception facilities	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－港湾廃棄物受入施設の配置及び管理	2013年1月1日に発効したMARPOL条約改正附属書Vに準拠した形で改正を実施するもの。 【補足】 TC 8/SC 2ボルチモア総会(2016年6月23日)にて、CD投票を省略し、DIS投票に移行するための手続きを取るための以下の決議が採択された。 <i>ISO/TC8/SC2 agrees to issue DIS ballot for ISO/NP 21070 Ships and marine technology - Marine environment protection - Management and handling of shipboard garbage and ISO/NP 16304 Ships and marine technology - Marine environment protection - Arrangement and management of port waste reception facilities by 31 July 2016</i>	DIS投票中 2016.12.09- 2017.03.02	—
SC2	ISO 16446:2002	Ships and marine technology -- Marine environmental protection -- Adaptor for joining dissimilar boom connectors	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－異種のコネクターを備え付けたブームを連結するためのアダプター	標準的アダプターを介して種類の異なるコネクターを備えた流出油封じ込め用ブームの統一的な結合方法について取り纏めたもの。	2013.04.01.	—
SC2	ISO 17325-1:2014	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Oil booms -- Part 1: Design requirements	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－オイルブーム－第1部:設計要件	オイルフェンスの基本設計、一般的な機能、表示方法を取りまとめたもの。この規格はユーザーによる製造業者選択に役立つことを目的としており、製造業者が提供すべきオイルフェンスの材料、設計及び性能の最小限の要件を記載している。ただし、安全関係への取り組み及びオイルフェンスの操作手順は定めていない。	2014.04.18	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC2	ISO 17325-2:2014	Ships and marine technology -- marine environment protection - Oil booms -- Part 2: Strength and performance requirements	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－オイルブーム－第2部:強度及び性能に関する要求事項	ISO/DIS 17325-1に加え、オイルブームの強度及び性能要件並びに関連する試験方法を取り纏めたもの。オイルブームの使用における安全要件については記載されていない。	2014.10.15	—
SC2	ISO/NP 17325-3	Ships and marine technology -- marine environment protection - Oil booms -- Part 3: End connectors	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－オイルブーム－第3部:エンドコネクタ	水上における油の流出を防止するためのオイルブームの連結に関する最低限の基準を取り纏めたもの。なお、配置に関する制限は設けない。 【補足】 TC 8/SC 2ボルチモア総会(2016年6月23日)にて、以下の決議文が採択され、DIS投票を実施することとなった。 <i>ISO/TC8/SC2 agrees to issue a DIS ballot for 17325-3 Ships and marine technology – Marine environment protection – Marine environment protection – Oil booms - Part 3: Endconnectors by 31 August 2016</i>	DIS投票準備中	—
SC2	ISO/CD 17325-4	Ships and marine technology -- marine environment protection - Oil booms -- Part 4: Auxiliary Equipments	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－オイルブーム－第4部:周辺器具	オイルブームの設置に必要な周辺機器の設計、配置及び適用について取り纏めたもの。 【補足】 TC 8/SC 2ボルチモア総会(2016年6月23日)にて、以下の決議文が採択され、DIS投票を実施することとなった。 <i>ISO/TC8/SC2 agrees to issue a DIS ballot for 17325-4 Ships and marine technology – Marine environment protection – Marine environment protection – Oil booms - Part 4: Auxiliary equipment by 31 August 2016</i>	CD投票を省略するための手続き中	—
SC2	ISO 18611-1:2014	Ships and marine technology-- Marine SCR applications — NOx reduction agent AUS 40: - Part 1: Quality requirements	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－SCR用NOx還元剤AUS40－第1部:品質に関する要求事項	エンジン排ガス処理のためのSCRに使用するNOx還元剤AUS40(尿素溶液)の品質特性について取り纏めるもの。	2014.10.03 制定	—
SC2	ISO 18611-2:2014	Ships and marine technology -- Marine SCR applications — NOx reduction agent AUS 40: - Part 2: Test methods	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－SCR用NOx還元剤AUS40－第2部:試験方法	NOx還元剤AUS40(尿素溶液)の品質特性の決定に必要な試験方法について取り纏めるもの。	2014.10.03 制定	—
SC2	ISO 18611-3:2014	Ships and marine technology -- Marine SCR applications — NOx reduction agent AUS 40: - Part 3: Handling, transportation and storage	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－SCR用NOx還元剤AUS40－第3部:取扱い、輸送及び保管	NOx還元剤AUS40(尿素溶液)の取扱い、輸送及び貯蔵を最適に実施するための要求事項及び推奨事項を取り纏めるもの。	2014.10.03 制定	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC2	ISO 19030-1:2016	Ships and marine technology – Measurement of changes in hull and propeller performance – Part 1: General principles	船舶及び海洋技術－船体及びプロペラ性能変化の測定－第1部:一般要件	船体及びプロペラ性能の変化の測定に関する一般事項を取り纏めるもの。 本規格の目的を達成するに当たり、次の事項を規定する。 －船体及びプロペラ(水中における)性能の定義 －船体推進効率と船体への総抵抗の関連性 －船体及びプロペラ性能の変化測定時における適切な測定パラメータ －データ取得手順 －測定の不確かさの主な要因	2016.11.15 制定	—
SC2	ISO 19030-2:2016	Ships and marine technology – Measurement of changes in hull and propeller performance – Part 2: Default method	船舶及び海洋技術－船体及びプロペラ性能変化の測定－第2部:標準手法	船体及びプロペラ効率の経時変化測定並びに基本性能指標を用いた計算の標準手法について取りまとめたもの。	2016.11.15 制定	—
SC2	ISO 19030-3:2016	Ships and marine technology – Measurement of changes in hull and propeller performance – Part 3: Alternative method	船舶及び海洋技術－船体及びプロペラ性能変化の測定－第3部:代替手法	ISO 19030-2で取りまとめた手法を実践できない場合の代替手法について取り纏めたもの。	2016.11.15 制定	—
SC2	ISO/DIS 20053	Ships and marine technology - Marine environment protection - Guidance on design and selection of sorbents	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－油吸着材の設計及び選定指針	水上で用いられる油吸着材の基本設計、一般的な機能等について取り纏めたもの。また、製造者から供給される油吸着材の選定基準、材料、設計及び性能についての最低要件を取り纏めている。	DIS投票前 投票期間: 2017.02.01- 2017.04.25	—
SC2	ISO/PWI 20082	Ships and marine technology－Marine environment protection－Monitoring system for ship energy efficiency	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－船舶エネルギー効率のモニタリングシステム	EEOI値を正確に計測するEEOIモニタリングシステムの設計、製造及びモニタリング手法を取り纏めたもの。 【補足】本件は、エキスパート定足数の不足によりNP投票において否決されたが、TC8パナマ総会(2014年10月末)において新たにメンバーよりエキスパート登録表明があったため、新規作業項目として承認された。 二度目のNP投票が否決されたため、PWI(予備作業項目)として開発することが、TC8/SC2ハンブルク総会(2015年7月)で合意された。 また、TC8/SC2ボルチモア総会(2016年6月23日)では、MEPC 70及びMEPC 71の審議結果に基づき今後の対応を決定すべきであると判断され、以下の決議文を採択し、引き続きPWIの状態を保持することを決定した。 <i>ISO/TC8/SC2 agrees to keep ISO/PWI 20082 Ships and marine technology - Marine environment protection - Monitoring system for ship energy efficiency at the PWI stage and make the decision whether to advance the project at the next SC2 plenary</i>	2015.06.26 NP投票否決	—
SC2	ISO/WD 20083-1	Ships and marine technology－Shaft power measurement system for ship propulsion system--Part 1:Varification method for strain gauge type	船舶及び海洋技術－船舶推進システムの軸出力計測－第1部:ひずみゲージ式軸馬力計	燃料消費等を計測する軸馬力計の計算方法及び試験手順を取りまとめたもの。 【補足】TC 8/SC 2ボルチモア総会にて、DIS投票期限が差し迫っているため、開発期限を延長する旨、以下の決議が採択された。 <i>ISO/TC8/SC2 agrees to extend the DIS stage date of 20083 -1 by 9 months</i>	DIS原案 作成中	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC2	ISO/NP 20083-2	Ships and marine technology -Shaft power measurement for ship propulsion system -- Part 2: Optical reflection method	船舶及び海洋技術－船舶推進システムの軸出力計測－第2部:光反射式軸馬力計	光源、反射版及びフォトセンサー等で構成される光学式軸馬力計の技術要件及び校正手順を取り纏めたもの。【日本主導】	NP投票承認 2017.01.11	—
SC2	ISO/NP 20083-3	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Part 3: Shaft power measurement for ship propulsion system -- Part 3: Alloy strip vibration method	船舶及び海洋技術－船舶推進システムの軸出力計測－第3部:振動膜式軸馬力計	振動膜式軸馬力計の一般要件及び機器の構成並びに計測精度を決定する要素について取り纏めたもの。【日本主導】	NP投票承認 2017.01.11	—
SC2	ISO 21072-2:2009	Ships and marine technology -- Marine environment protection: performance testing of oil skimmers -- Part 2: Static water conditions	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－油回収装置(オイルスキマー)の性能試験--第2部:静水条件	オイルスキマーの性能をエンドユーザーが客観的に判断・比較・評価するのに資するため、オイルスキマーの静水条件下での性能に関する定量的性能データを取得するための方法について取り纏めたもの。	2009.08.15.	—
SC2	ISO 21072-3:2010	Ships and marine technology -- Marine environment protection: performance testing of oil skimmers -- Part 3: High Velocity Oil	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－油回収装置(オイルスキマー)の性能試験－第3部:高速の油	オイルスキマーの性能をエンドユーザーが客観的に判断・比較・評価するのに資するため、高速で流れる油の回収性能に関する定量的性能データを取得するための方法について取り纏めたもの。 【補足】 TC 8/SC 2ボルチモア総会(2016年6月23日)にて、本規格を小改正する手続きを履行するため、以下の決議を採択した。 <i>ISO/TC8/SC2 agrees to issue a ballot to confirm the cancellation of ISO 21072-1 Ships and marine technology – Marine environment protection – Performance testing of oil skimmers– Part 1:Moving water conditions based on the outcome of the periodic review</i>	2010.03.01.	—
SC2	ISO/NP 21716	Ships and marine technology — Test methods for screening the efficacy of anti-fouling paints — Part 1: Common requirements of test methods for screening the efficacy of anti-fouling paints	防汚塗料性能評価試験方法－第1部:防汚塗料の性能評価方法の共通の試験条件	船体付着生物の越境を防ぐために船舶に使用される防汚塗料の性能評価試験の共通方法を取り纏めたもの。【日本主導】 定足エキスパート	NP投票終了 2016.08.19 今後の対応を調整中	—
SC2	ISO/NP 21716	Ships and marine technology — Test methods for screening the efficacy of anti-fouling paints — Part 2: Test method for screening the efficacy of anti-fouling paints using cyprids of Barnacles	防汚塗料性能評価試験方法－第2部:フジツボを用いた防汚塗料の性能評価の試験方法	フロースルーシステムに用いられる防汚塗料に関し、フジツボを用いた性能評価方法を取り纏めたもの。【日本主導】	NP投票終了 2016.08.19 今後の対応を調整中	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC2	ISO/NP 21716	Ships and marine technology — Test methods for screening the efficacy of anti-fouling systems —Part 3:Test methods for screening the efficacy of anti-fouling systems using young mussels of Mytilus garoprovincialis	防汚塗料性能評価試験方法—第3部:ムラサキイガイを用いた防汚塗料の性能評価の試験方法	フロースルーシステムに用いられる防汚塗料に関し、ムラサキイガイを用いた性能評価方法を取り纏めたもの。【日本主導】	NP投票終了 2016.08.19 今後の対応を調整中	—
SC2	ISO/NP 21963	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Tank and piping system for facilitating oily water separation on fixed offshore marine structures	海洋環境に資する油水分離器を最適化するためのタンク及び配管の設計	船舶、海洋プラットフォーム及び海洋構造物の運用時に発生する汚水の油水分離を最適化にするためのタンク、配管及び分離システムの設計について取り纏めたもの。	NP投票終了 エキスパート不足のため、調整中	—